

管理所レビュー VOL.09

(R5.9.7 水源林管理所)

令和5年度の第9回ボランティア活動が、8月26日(土)に予定どおり実施されました。

前日の天気予報による雨の時間帯が数時間ずれたお陰で、間伐作業中は雨に降られることはありませんでしたが、ストックヤードで道具の片付けをしている時に激しい夕立が約30分間にわたり降ったため、バスの乗車までにずぶ濡れになった方もおられたのではないのでしょうか？

不安定な天候が予想される時は突然の雨に備えて、雨具や着替えの準備をお願いします。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振り返りなどをお知らせします。

1 活動日の様子



道志村は秋の気配。



陽射しはまだ真夏のようなようです。



準備体操もしっかりと。



いってらっしゃ〜い！



水平に切り！合格です。



鋸が挟まれないように補助を。



動滑車、設置完了！



追い口切りの修正が上手くいきました。



小径木を使った補助。



補助ロープを使って安全に！



受け口切りをアドバイス！



動滑車使用で楽に安全に！

2 ご参加、ありがとうございました！

今回の活動に、環境保全活動に積極的に取り組んでいるメタウォーター株式会社様、株式会社ライフコア様が参加されました。

ボランティアの会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



メタウォーター株式会社様
(掲載許可済み)



株式会社ライフコア様
(掲載許可済み)

3 ハチに注意！

これからの季節はスズメバチが巣作りの最盛期をむかえるため、攻撃性が高くなり大変危険です。特に危険なのがキイロスズメバチです。キイロスズメバチは強い毒を持ち、攻撃性も高いため注意が必要です。

また、クロスズメバチは小型で目立ちにくく、地中に巣を作るため、人が気付かずに巣に近づいたり巣を踏んでしまい、被害に合うケースが多くあります。

水源林管理所の敷地内でも、職員が知らない間に25cm程度のコガタスズメバチの巣ができていました。コガタスズメバチと言ってもオオスズメバチに見た目が似ているがそこまで大きくないためその名前が付いたようですが、全然小型ではありません。

作業中や移動中などは、周囲にハチがいないか注意し、発見した場合は、周囲の人へ情報共有を行い、その場から静かに立ち去りましょう。

万が一刺された場合は、毒を抜くことが重要です。「ポイズンリムーバー」が救急箱に入っていますのでご利用ください。

また、以前に刺されたことのある方は、アナフィラキシーショックが起こる可能性がありますので、ハチに刺された場合は、必ず管理所職員へ連絡をしてください。



強い毒をもつキイロスズメバチ。



管理所の敷地内に巣を作ったコガタスズメバチ。



4 小径木の枝払いについて

今回の活動において小径木を6本搬出いただき、ありがとうございました。ただ、運ばれた小径木を見ると枝がかなり残った状態のものが何本かありました。枝払いは幹に沿ってキレイに切る取るようにお願いします。



枝の残った小径木

※ 9月9日（土）は、曇りのち晴れ、最高気温29度の予報です。
台風13号の動きによっては予報が大きく変わる場合がありますので、台風情報にご注意ください。

★それでは9月9日（土）、気をつけてお越しください。